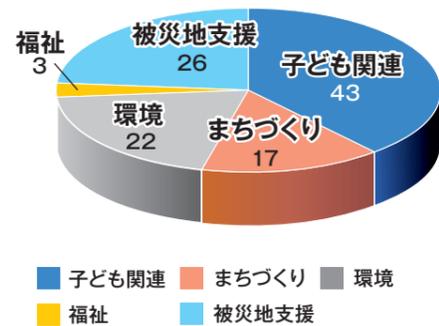


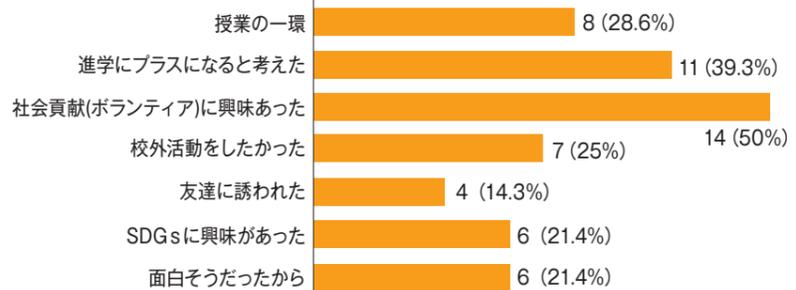
# 2020年度実績

参加人数(延べ)：111人(大学・専門学生19、高校生55、その他27) ※重複10  
 プログラム数：29(子ども関連11、まちづくり6、環境7、福祉1、被災地支援4)

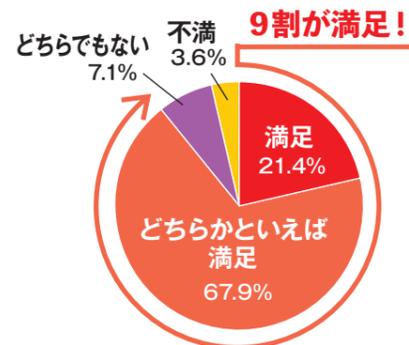
## ●提案プログラム分野別申込者数内訳



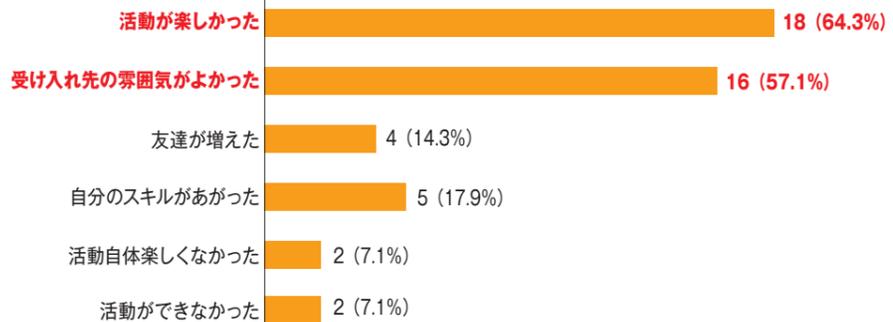
参加した理由(2つまで)



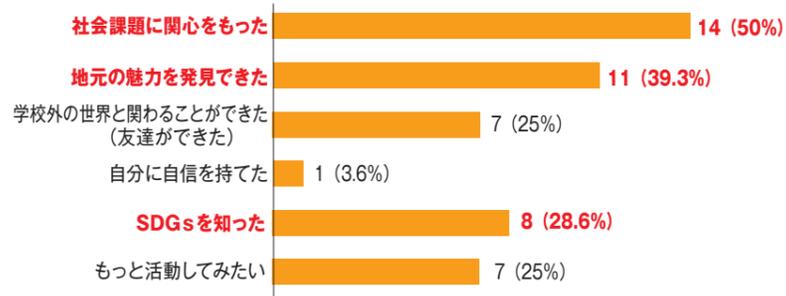
## ●満足度



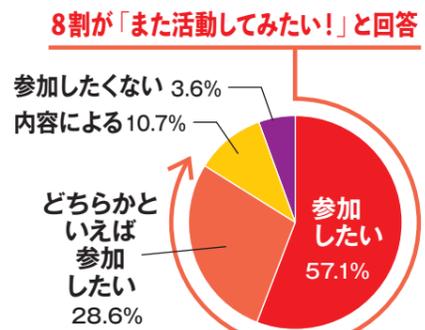
その理由(2つまで)



## ●参加したことによる変化



## ●今後も地域活動に参加してみたいか



### きっかけ

社会貢献活動への興味や進学へのプラスを考えて参加



### 参加してみて

- ★地域のいろいろな人と関わることができて貴重な体験になった
- ★未来のために今自分にできることを考え実行していきたい
- ★SDGsを身近なものとして受け入れるきっかけになった
- ★これからも自分の軸や考えをしっかりとって活動に臨んでいきたい

もっと地域活動に参加してみたい!



# 活動紹介『参加者の声』

## 被災地支援



▲被災したみそ蔵の復活プロジェクトで、大豆畑の手入れや支援みその販売。『被災地の現実を知ることができた。自分にとっての第一歩になった』



▲被災して汚れた写真の洗浄「こういった形で被災した方の心を支えられることを知った」

## 環境保全



▲地球温暖化防止啓発イベントでのスタッフや河川の水質調査に参加。『自分にも何かできないか考えるきっかけになった』

## 福祉



▲YouTuberになって障がい・福祉を前向きに発信。車イスバスケットに挑戦し、『スポーツは障がいの壁を超えると体感した』

## まちづくり



▲地域のお祭りスタッフ。参加者も受入れた地域の方々も『みんな仲良くなって楽しかった』



▲ゲストハウス&シェアハウス一体型リノベーション企画。『学校を超えて仲間ができた』

## 子ども



▲0円のリユースショップのスタッフ。『まだまだ使える資源がたくさんあると気づかされた』